

平成 30 年 9 月 13 日
日本工学院八王子専門学校

学校関係者評価結果

学校関係者評価委員会会議の中で本校の行った平成 29 年度自己点検の評価についてすべての項目において了承を得た。評価委員からの主な意見は次のとおりである。

- ・社会貢献、地域貢献に IT 系の参加実績が少ないので、今後は積極的な取り組みを期待する。
- ・社会問題となっている労働やその他諸々の課題を積極的に改善に向け取り組んでいる。
- ・ものづくり教育を主として、人間力、創造力を身に付けさせることを重点に教育を徹底している。
- ・各方面から意見が出され、委員の選定が良い。
- ・時代及び社会のニーズに合った人間力の育成に期待する。
- ・保護者への説明会の実施について、保護者の理解や連携強化のうえでも今後も続けてほしい。
- ・地域に根付いた取り組みとグローバル人材の育成は、地域の活性化やこれからの時代の人材ニーズをとらえている。
- ・労働時間の短縮より、限られた時間での目標達成が求められている。めげずに目標に向かって努力出来る人材を多く育てる事が出来れば、日本工学院の選ばれる強みになるのかなと感じた。(親、学生、企業にも)
- ・経済的な事情により退学など対応が難しいところもあるかと思いますが、退学率が改善されており、学校としての努力が感じられた。
- ・学校運営、財務状況も健在な状況にあることが理解できた。
- ・人間力の育成に力を入れている事はとても素晴らしい取り組みだと思う。
- ・人間力の教育の為には教職員の方々の健全な労働環境が不可欠と思われるので、有給休暇取得率の目標も掲げてみてはどうか。
- ・細かい部分も含めて対応が大変かと思うが、頑張ってもらいたい。
- ・あいさつ・美化運動を実施していますが、特に挨拶については、引き続き根気強く指導を継続いただきたいと思います。

以上

平成 30 年 9 月 13 日

日本工学院八王子専門学校
学校関係者評価委員会
委員長 森 健介 様

日本工学院八王子専門学校
校長 前野 一夫

平成 30 年度の学校関係者評価委員会において討議された内容を踏まえ、次の 4 点について検討します。

1. 女性の管理職育成の取り組み強化を図る。
2. 近隣地域や関係企業の期待に応え、学生が専門分野を活かせるアルバイトができるよう、窓口を明確化して PR 強化を図る。
3. オリンピックボランティアを行えるために学年暦を調整する。
4. 社会人の学び直し講座について開設を検討する。

以上

学校関係者評価表（平成30年度第1回学校関係者評価委員会）

評価項目	適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1				平均点
(1) 教育理念・目標	4	3	2	1	4.0
(2) 学校運営	4	3	2	1	3.8
(3) 教育活動	4	3	2	1	3.8
(4) 学修成果	4	3	2	1	3.7
(5) 学生支援	4	3	2	1	3.7
(6) 教育環境	4	3	2	1	3.8
(7) 学生の受入れ募集	4	3	2	1	4.0
(8) 財務	4	3	2	1	4.0
(9) 法令等の遵守	4	3	2	1	3.8
(10) 社会貢献・地域貢献	4	3	2	1	3.7
総 合	4	3	2	1	(1)～(10) 平均3.8 総合の平均4.0

全体に対するコメント（抜粋）

- ・社会貢献、地域貢献にIT系の参加実績が少ないので、今後は積極的な取り組みを期待する。
- ・社会問題となっている労働やその他諸々の課題を積極的に改善に向け取り組んでいる。
- ・ものづくり教育を主として、人間力、創造力を身に付けさせることを重点に教育を徹底している。
- ・各方面から意見が出され、委員の選定が良い。
- ・時代及び社会のニーズに合った人間力の育成に期待する。
- ・保護者への説明会の実施について、保護者の理解や連携強化のうえでも今後も続けてほしい。
- ・地域に根付いた取り組みとグローバル人材の育成は、地域の活性化やこれからの時代の人材ニーズをとらえている。
- ・労働時間の短縮より、限られた時間での目標達成が求められている。めげずに目標に向かって努力出来る人材を多く育てる事が出来れば日本工学院の選ばれる強みになるのかなと感じた。（親、学生、企業にも）
- ・経済的な事情により退学など対応が難しいところもあると思うが、退学率が改善されており、学校としての努力が感じられた。
- ・学校運営、財務状況も健在な状況にあることが理解できた。
- ・人間力の育成に力を入れている事はとても素晴らしい取り組みだと思う。
- ・人間力の教育の為に教職員の方々の健全な労働環境が不可欠と思われますので、有給休暇取得率の目標も掲げてみてはどうか。
- ・細かい部分も含めて御対応が大変かと思うが、頑張ってください。
- ・あいさつ・美化運動を実施していますが、特に挨拶については、引き続き根気強く指導を継続いただきたいと思います。